

保育内容総論

科目ナンバリング ESS-104
選択 2単位

吉田 久実

1. 授業の概要(ねらい)

保育内容総論では、園生活全体を通して子どもの生活と遊びを総合的に捉えるという保育の考え方を理解し、具体的な子どもの姿と関連付けながら環境を構成し、実践するために必要な知識・技術を身につけることをねらいとします。乳幼児の発達過程や乳幼児理解に基づいて、子どもの生活と遊びを捉える視点を持ち、保育の内容の多様さとその方法、保育者の役割について考えていきます。

2. 授業の到達目標

1. 保育実践を見る視点として、保育内容の5つの領域を統合した視点をもつようになり、具体的な子どもの姿と関連付けて考える保育の内容について理解を深める。

2. 保育は子どもの生活と遊びが一体となって展開していくという観点から、保育者の保育実践を考える視点を学び、実践に必要な知識や技術を身につける。

3. 保育内容の多様さとその方法、保育者の役割についての理解を深める。

3. 成績評価の方法および基準

保育内容に関する課題への取り組み(発表内容、提出物)70% 最終レポート30%

4. 教科書・参考文献

教科書

文部科学省 『幼稚園教育要領解説』 フレーベル館

厚生労働省編 『保育所保育指針解説』 フレーベル館

参考文献についてはその都度授業内で紹介する。

5. 準備学修の内容

授業内で配布したプリント等をよく見直して復習し、レポート作成や演習、発表の際は自主的に関連書にも目を通して課題に取り組む。

6. その他履修上の注意事項

「子ども」や「遊び」を理解するための研究や課題に、意欲・関心を持って取り組んでほしい。子どもが対象となる学内外の活動へも自ら進んで参加する事を心掛けてほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業オリエンテーション 保育内容とは何か
- 【第2回】 現代の教育・保育(1)幼稚園と園生活について
- 【第3回】 現代の保育・教育(2)保育所と園生活について
- 【第4回】 現代の保育・教育(3)認定こども園と園生活について
- 【第5回】 保育内容についての考え方(1)子どもと遊び
- 【第6回】 保育内容についての考え方(2)子どもを取り巻く環境
- 【第7回】 子どもと保育内容(1)発達を捉える 教材研究①乳幼児の発達の特徴について
- 【第8回】 子どもと保育内容(2)子ども理解 教材研究②乳幼児の生活の特徴について
- 【第9回】 子どもと保育内容(3)保育の計画 教材研究③環境を通した教育・保育について
- 【第10回】 乳幼児の生活と遊び:保育内容の展開①環境を通した保育(演習)
- 【第11回】 乳幼児の生活と遊び:保育内容の展開②環境を通した保育(演習)
- 【第12回】 乳幼児の生活と遊び:保育内容の展開③環境を通した保育(演習)
- 【第13回】 乳幼児の生活と遊び:保育内容の展開④環境を通した保育(発表)
- 【第14回】 保育内容と保育者の役割について
- 【第15回】 まとめ